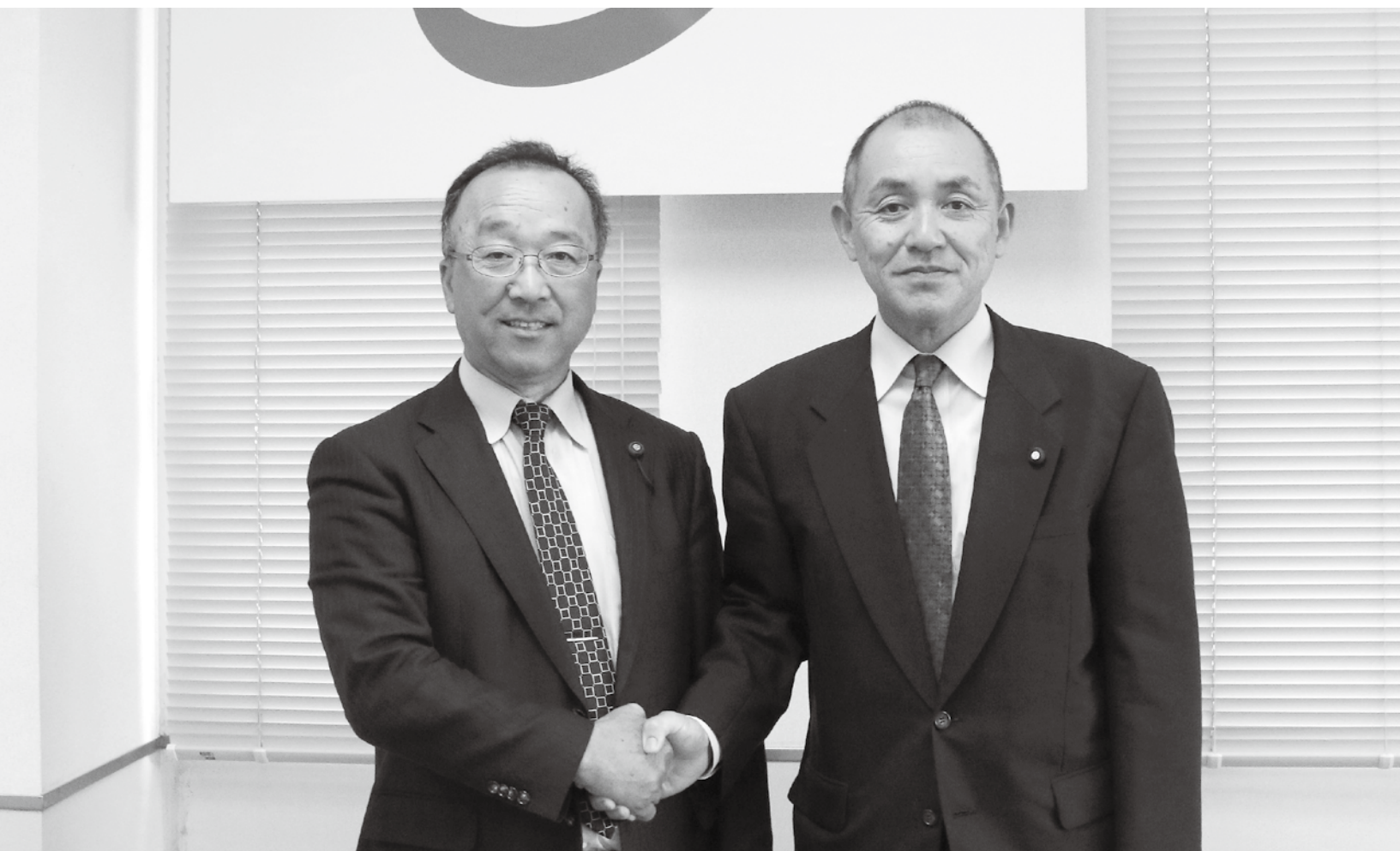




町の飛躍を誓いガッチリ握手（左＝亀山議員、右＝辰田議員）

議長に 辰田直久議員

副議長には 亀山和巳議員

新体制 スタート

平成25年4月の改選時より2年が経過した邑南町議会は、5月7日に臨時議会を開き、新議長に辰田直久議員（中野）を選出するなど、議会人事の一新を行いました。辰田新議長は初の議長就任です。

また、副議長には亀山和巳議員（市木）を選出しました。亀山新副議長も初の副議長就任です。今回の議会人事は、各常任委員会、特別委員会などの委員構成も大きく変わりました。

辰田新議長、亀山新副議長を中心に、新体制で後半2年間の議会運営が行われていきます。

人事
特集

議長に辰田直久議員を選出

副議長には亀山和巳議員を

5月7日の臨時議会において、議会申し合わせ事項により2年毎に行っている議会の人事構成を行いました。議長選挙の結果、辰田直久議員14票、大和磨美議員1票となり、辰田議員が当選しました。副議長選挙では、亀山和巳議員13票、清水優文議員1票、白票1票となり、亀山議員が当選しました。

続いて、各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等それぞれの委員を選出し、新しい体制となりました。

就任のごあいさつ

議長 辰田直久

この度の臨時議会におきまして、議員の皆さまのご支持を賜り、邑南町議会第5代目の議長に就任させていただきました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重さも痛感しています。

本町も合併して10年が経過し、地域間の格差改善や相互理解も進んでいるように思いますが、議会におきましても歴代の議長を中心に議員同士が協調性のある議会を築かれ、その中で活発な活動がなされてきまし

た。今後も、その雰囲気を引き継ぎながら時代の変遷に対応した議会として、町民の皆さまの声を反映させていきたいと思っています。

さて、今年度より地方創生という大きな命題のもと「都市から地方へ」と、人口、雇用、所得対策など将来にわたって夢がもてる町を築くために、さまざまな取り組みが必要となります。また、新しい介護保険制度や子育て支援制度など現実を目を背けては通れない課題も山積しており、

それらの課題に町民の代表である議会といたしましてもこれまで以上の活動を行うべき大切な時期と感じております。私も議会の代表として議員各位と連携を図りながら、邑南町の発展のために努力する決意です。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

副議長 亀山和巳

このたび議員多数のご推挙により、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり感謝いたしますとともに、責任の重大さを痛感しています。

議会改革なくして町民の信頼は得られません。議会基本条例に基づく議会の役割を果たすため、公正かつ円滑な議会運営に努め、議員全員が町民のために思いをひとつに、真に開かれた議会を

めざして活動することが肝要だと考えます。もとより微力ですが、精進しその職責を全うできよう努めていきます。そして執行機関と議会が切磋琢磨（せつさくま）することにより、町民の皆さまの福祉の向上とさらなる邑南町の発展に寄与していきたいと考えています。

亀山和巳副議長

辰田直久議長



常任委員会の委員長



山中 康樹
議会運営委員長



大屋 光宏
産業建設委員長



石橋 純二
教育民生委員長



清水 優文
総務委員長

総務 清水優文 議員
教民 石橋純二 議員

産建 大屋光宏 議員
議運 山中康樹 議員

議会活動の中心となるのが「常任委員会」であり、所管する各課から出される議案や、住民から提出された請願・陳情について審議します。
議会運営を円滑に行うための先導役となるのが「議会運営委員会」です。
ともに、活発な議会活動とするためには、委員長の役目は大変重要となります。

常任委員長のコメント

●総務

清水優文 委員長

今回の人事により総務常任委員長を拝命いたしました。委員会には歴代の議長が名を連らね、プレッシャーを感じるころです。
地方創生をめざしてA級グルメ・日本一の子育て村構想をメインに方向性を示すべき時期。執行部との間や委員会での討議を十分重ね、知恵を出し合い、住民の皆さまのご意見を集約しながら総務常任委員会として誤りなき、適切な提言ができるよう努めていきます。

●教民

石橋純二 委員長

教育民生常任委員会は「学校教育課」、「生涯学習課」、「保健課」、「福祉課」、「税務課」、「町民課」の6課を所管する委員会です。
邑南町の主要施策である「日本一の子育て村」構想などに大きく関わりがあり、また団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題である医療、介護問題など課題が山積しています。委員会の議論を深め適切な提言ができるよう努めていきます。

●産建

大屋光宏 委員長

本委員会の所管課である「農林振興課」と「商工観光課」は、地方創生関連事業の重要な部分を担うとともに、産業振興の確実な成果を求められています。
また、「建設課」「水道課」は、生活基盤の新規建設から、既存施設をいかに維持・管理していくかが大きな課題となっています。

●議運

山中康樹 委員長

議会運営委員会は①議会の運営に関する事②会議規則、委員会、条例等に関する事③議長の諮問に関する事などの調査とともに、議案・請願の審査を行い、議会の運営を円滑、効率行的に行うために置かれた委員会であり、議長の諮問的な性格を帯びた機関です。
「邑南町議会基本条例」を基本として、議会の機能を発揮するため議会運営の改善等、開かれた議会をめざしていきます。

監査委員を続投

中村昌史 議員

監査委員は町長の委嘱を受けて任期は4年です。これまでは議会人事の関係で、2年で辞表を提出していましたが、今回の人事では、中村議員が継続することになりました。

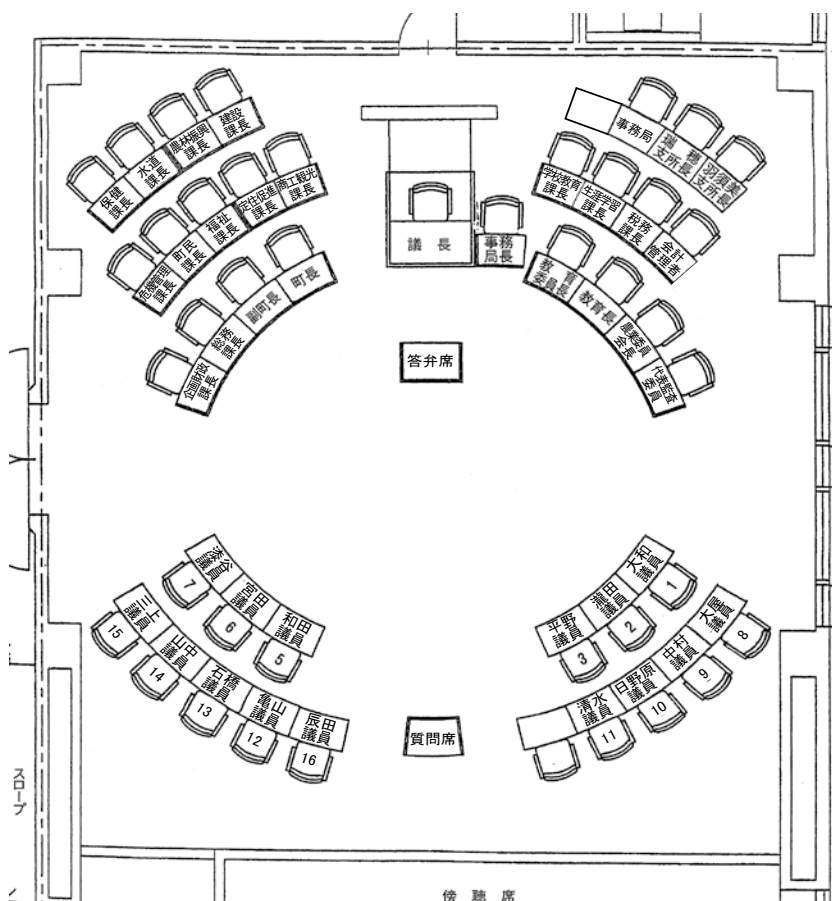


中村監査委員

監査委員は、会計監査による、財政のお目付け役も大きな仕事ですが、それ以外にも行政監査により、行政事務の効率的な執行にも目を光らせなければなりません。

合併により有利な条件で算定されていた交付税が、今年度から次第に減額されます。その中で、効率的な財政執行、行政事務執行が進められるよう、實田議主任監査委員と共に監査業務に努めてまいります。

邑南町の議場



新しい議席が決まりました

今回の議会人事により議席が一部変更になりました。辰田新議長選任により12番から15番までの議席が変更になりました。また、4月の行政機構人事配置により町の執行部席も一部変更になりました。

人事の決定は

議会内の人事はどのように決定するのでしょうか。

まずは議長選挙です。議場を締め切って、厳正に行います。投票用紙も投票箱もきちんとあります。1人1票の無記名投票での選挙となります。副議長選挙も同様です。

その後、常任委員会の委員を決めます。各議員の希望による立候補となります。そして、委員による互選にて正副委員長を決定します。

議員は正副委員長の6人を除き、2つの常任委員会に所属し、各常任委員会は8人の構成です。議会運営委員会は副議長と各常任委員長3人、各常任委員会から1人ずつの7人の構成です。

他の組合議会や審議会等の人選についても、地域のバランスを考えたが、議員の希望による立候補で決定します。

常任委員会の構成

委員長	清水 優文
副委員長	日野原利郎
委員	辰田 直久 三上 徹 亀山 和巳 漆谷 光夫 和田 文雄 大和 磨美



総務

委員長	石橋 純二
副委員長	中村 昌史
委員	山中 康樹 亀山 和巳 漆谷 光夫 平野 一成 瀧田 均 大和 磨美



教育民生

委員長	大屋 光宏
副委員長	宮田 博
委員	辰田 直久 三上 徹 山中 康樹 和田 文雄 平野 一成 瀧田 均



産業建設

委員長	山中 康樹
副委員長	三上 徹
委員	石橋 純二 亀山 和巳 清水 優文 日野原利郎 大屋 光宏



議会運営

特別委員会委員長のコメント

浜田作木線改良促進

中村 昌史 委員長



浜田作木線は、日貫から下口羽、約40kmの間に約7kmの未改良区間を残しています。

現在、雪田工区で改良工事の施工中で、今年度中の完成予定です。吉原工区、高見工区では詳細設計が完了し、地元説明や用地買収にかかる予定です。また、荻原工区、日貫工区については計画未定です。

町内を東西に貫く浜田作木線は、国道261号線と共に主要幹線道路です。1日も早い全線改良の達成をめざし、強く要望していきたいと思っています。



議会広報

漆谷 光夫 委員長



「町議会だより」の編集を私たち6人の委員が担当することになりました。

これまで先輩が築いてこられた「議会だより」の貴重な方針を引き継ぎ、「議会」での議論を公平公正に分かりやすく伝える広報」「議会の状況をより早く、より正確に伝える広報」「議会と皆さまを繋ぐ親しみのある広報」をめざします。

議会の情報伝達を担う「町議会だより」の役割は重要であり、6人の委員が力を合わせ紙面づくりに努めてまいります。



事務局長に 三上直樹さん



三上 局長

4月1日の人事異動により、議会事務局長を拝命いたしました。

初めての議会事務局勤務であり、日々戸惑いつつ議会と監査の業務に従事しております。

議会や監査の制度は住民の皆さまにとってかけがえのない大切な権利です。議会は町の政策決定に関わり、実施状況を監視します。監査は町の経営状況や町が援助する団体の業務も監視します。

これらの活動は議会や監査委員が代表して行いますので、住民の皆さまに活動をより身近に感じ納得して頂けるよう補佐することが、私たち事務局の務めであり、重責を痛感しています。

精一杯頑張ります。

5月臨時会 議案の ゆくえ

5月臨時会では、専決処分の承認を求める議案が10件、工事請負契約締結の議案が1件、財産の取得の議案が1件、計12件が上程され、全てを承認、可決しました。

専決処分とは、「議会を招集する時間がない」と町長が判断し、議会の議決を経ずに先に処分をすることをいい、後日議会の承認を得ます。

新たな取り組みを 町長より報告

臨時会に合わせ、議会全員協議会も開催し、町長より報告事項として、主に次のことが報告されました。

○ふるさと寄附の拡充

ふるさと寄附の拡充のために、クレジットカード決済の導入を準備しており、財務規則の改正を6月議会にて予定。返礼品等の内容については、現在調査研究中である。

○原田泰治原画展の開催

さだまさし氏が原田泰治美術館の名誉館長をされているご縁で、画家・

原田泰治氏の原画展を11月中旬から12月中旬に田所公民館にて開催予定。

○しまね映画塾 in 邑南 開催決定

昨年、井原地区において1日開催した「しまね映画塾」を今年度は全町を舞台に開催。準備として、6月より1日ガイダンス、シナリオとキャストの募集を順次行う。秋に2泊3日で映画作品を撮影し、11月に上映イベントを開催する。

○第2次邑南町総合振興 計画等策定に係る町民 の意見聴取

今年度に策定する総合振興計画等に町民の意見を反映するため、5月中旬から6月初旬に開催の町政座談会において、直接、町民の意見を聴取する。計画策定に関連するテーマを絞ってグループ分けをして町民に意見を出してもらい、集約したものを計画策定に盛り込んでいく。

○町内への新規進出企業 が決定

田所地区上亀谷の瑞穂テキスタイル株式会社あ

採 決 の 結 果

区分	議案の内容	賛成	反対	結果
専 決	条 例	町税条例の一部改正	14	0
		町国民健康保険税条例の一部改正	14	0
		町国民健康保険条例の一部改正	14	0
	26年度補正予算	町一般会計補正予算第9号	14	0
		町国民健康保険事業特別会計補正予算第6号	14	0
		町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第4号	14	0
		町簡易水道事業特別会計補正予算第6号	14	0
		町下水道事業特別会計補正予算第5号	14	0
		町電気通信事業特別会計補正予算第5号	14	0
		町地域保健福祉計画(町子ども・子育て支援事業計画)の一部変更	14	0
そ の 他	その他	工事請負契約(木質バイオマス利用施設整備工事)の締結	14	0
		財産の取得(飼料稲收穫機械)	14	0

とに、株式会社大田鋳造所(本社・広島市)が進出することが決定。町への企業進出は21年のツチヨシ産業株式会社邑南工場の操業以来、約6年ぶりとなる。新規採用予定は現在未定であるが、将来見込みはある。

き商品券を発行し、町内消費の拡大をめざす。販売期間や販売方法などの詳細については、町広報6月号にて周知する。

○人口社会動態、2年連続プラスに

26年度の町の人口の社会動態(人口の転入出の差)がプラス13人となり、2年連続で人口の社会増を達成した。県内の町村

においては、一番の実績となった。

この他に議会の人事体制を確定するための選挙などを行いました。他ページの記事を参考にしてください。

議会での人事関係議案は、記事で紹介していますので、この表では省略します。

新しい議会人事 (平成27年5月)

◎委員長 ○副委員長

議長	長	辰田 直久
副議長	長	亀山 和巳
事務局長		三上 直樹
調整監		日高 泉

区分	正副委員長	委員
総務常任委員会	◎◎清水 優文 ◎◎日野原 利郎	三辰 直久 辰山 和巳 三谷 徹
教育民生常任委員会	◎◎石橋 昌純 ◎◎中村 史二	山崎 光夫 漆野 一成 平田 均
産業建設常任委員会	◎◎大屋 光博 ◎◎宮田 昌宏	三辰 直久 山崎 和巳 平田 均
議会運営委員会	◎◎山中 康徹 ◎◎三上 宏	石橋 純二 亀山 和巳 清水 優文
邑南町監査委員 (議会選出)	中村 昌史	
議会広報特別委員会	◎◎漆谷 光夫 ◎◎大和 磨美	亀山 和巳 平田 均 山崎 一成
浜田作木線改良促進 特別委員会	◎◎中村 昌史 ◎◎日野原 利郎	三辰 直久 山崎 和巳 石橋 純二
邑南町農業委員会 (議会選出)	石橋 純二 清水 優文	

区分	委員及び理事等
邑智郡総合事務組合	辰田 直久 宮田 昌史 大和 磨美
邑智郡公立病院組合	辰田 直久 石橋 純二 漆谷 光夫
江津邑智消防組合	辰田 直久 日野原 利郎
邑南町国民健康保険 運営協議会	中村 昌史 平野 一成 漆谷 光夫
邑南町児童福祉審議会	大和 磨美
瑞穂ゴルフ場環境 保全管理委員会	辰田 直久 平野 一成 中村 昌史
邑南町開発公社	辰田 直久 石橋 純二 清水 優文
邑南町学校給食会	辰田 直久 石橋 純二
邑南町上下水道委員会	中村 昌史 和田 漆谷 文雄 光夫
邑南町表彰審議会	辰田 直久 石橋 純二 清水 優文
邑南町奨学生審査 委員会	辰田 直久 石橋 純二
邑南町生活交通検討 委員会	辰田 直久 中村 昌史 清水 優文
邑南町行政審議会	山中 康樹
邑南町民生委員会推薦会	石橋 純二

編集室の窓



▼議会広報特別委員会の新メンバー6人の委員と中村前委員長の指導の下、48号(人事特集)の編集ができました▼本紙「おおなん町議会だより」は議員自らの手づくりで発行されています。広報委員長として重い責任と大きなプレッシャーを感じています▼大きな救いは中村前委員長の「心配はいらん。できることはなんでも手伝うよ」とやさしい助け舟の言葉に少し気が楽になりました▼何より心強いことは6人の委員が一丸となり編集作業に真剣に取り組む、編集室が和やかで雰囲気の良いことです▼これから「町議会だより」の編集ポイントや先輩委員の熱意をしっかりと継承し、町政の課題や町議会の情報を分かりやすく町民の皆さまに親しみをもって読んでいただける紙面づくりに努力していきます。(漆谷光夫 記)